

## 提言書（案）の修正事項 新旧対照表

### P.7 （2）第2次久喜市行政改革大綱（案）に係る審議

新	旧
<p>新たな行政改革大綱として、「持続可能な行政運営」を基本目標とする第2次久喜市行政改革大綱（案）について、審議しました。</p> <p>審議の結果、第2次久喜市行政改革大綱（案）をまとめ、平成29年3月21日付けで市長宛てに答申しました。</p> <p><u>第2次久喜市行政改革大綱（案）では、各項目の行政改革としての適性を見極め、限られた人的・物的資源を効率的・効果的に活用するため、項目数を久喜市行政改革大綱（第1次）の95項目から50項目とし、取組の重点化を図るとともに、PDCAサイクルの徹底を図ることとしました。</u></p>	<p>新たな行政改革大綱として、「持続可能な行政運営」を基本目標とする第2次久喜市行政改革大綱（案）について、審議しました。</p> <p>審議の結果、第2次久喜市行政改革大綱（案）をまとめ、平成29年3月21日付けで市長宛てに答申しました。</p>

### P.12、P.13 2 第2次久喜市行政改革実施計画の推進に関する意見

資料のとおり、新たに追加しました。

### P.14 第4 行政改革全般に関する提言

新	旧
<p>1 PDCAサイクルを念頭に置き、常に改革改善ができるような実効的な計画とするために、期待する成果の達成度合いを適切に計ること。そのために、次の<u>4点</u>を提言する。</p> <p><u>(1) 目標達成に向けた、より具体的な目標設定を行うこと。</u></p> <p><u>(2) 数値目標を設定する項目には、期待する成果に即した適切な数値目標を設定すること。</u></p> <p><u>(3) 数値目標を設定できない項目には、具体的な手段及び取組内容を計画立てすること。</u></p> <p><u>(4) 半期ごとの進捗管理を有効に機能させるため、各年度において、項目に応じて数値目標を半期ごとに設定することも検討すること。</u></p> <p>2 <u>各項目の目標達成に向けて、更なる取組を推進すること。特に、計画を下回る進捗となっている項目については、新たな取組を実施するなど、目標達成のためにより一層努力すること。</u></p>	<p>1 PDCAサイクルを念頭に置き、常に改革改善ができるような実効的な計画とするために、期待する成果の達成度合いを適切に計ること。そのために、次の<u>2点</u>を提言する。</p> <p><u>(1) 数値目標を設定する項目には、期待する成果に即した適切な数値目標を設定すること。</u></p> <p><u>(2) 数値目標を設定できない項目には、具体的な手段及び取組内容を計画立てすること。</u></p>

<p><u>3 自主防災組織の育成、シティプロモーションの推進、職員定員管理の適正化、女性職員の管理職への登用推進等、計画を上回って進捗している項目は評価できる。引き続き目標達成に向けた取組を推進すること。</u></p> <p><u>4 合併後、一定の期間が経過していることから、更なる「選択と集中」を進めること。</u></p>	<p><u>2 合併後、一定の期間が経過していることから、更なる「選択と集中」を進めること。</u></p>
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------